広報
こしがや
お知らせ版
4月号
No.1332
平成28年(2016年)
4月1日発行
越谷特別市民ガーヤちゃん
発行／越谷市　〒343-8501 埼玉県越谷市越ヶ谷4−2−1　☎964−2111(代表)　FAX965−6433
www.city.koshigaya.saitama.jp　＊広報紙は市ホームページからもご覧になれます　編集／広報広聴課

今号の主な内容

まち・ひと・しごと創生総合戦略策定・・・・3
平成28年度当初予算の概要・・・・・・・・・・4 5
魅力発信プロモーション事業・・・・・・・・・・7
こしがや田んぼアート2016参加者募集・・10
骨粗しょう症検診申込み・・・・・・・・・・・・・・17

＊今号には「施政方針」「教育行政方針」を折り込んでいます

「水と緑と太陽に恵まれた 人と地域が支える安全・安心・快適都市」を目指して

第4次越谷市総合振興計画 新たに後期基本計画がスタート

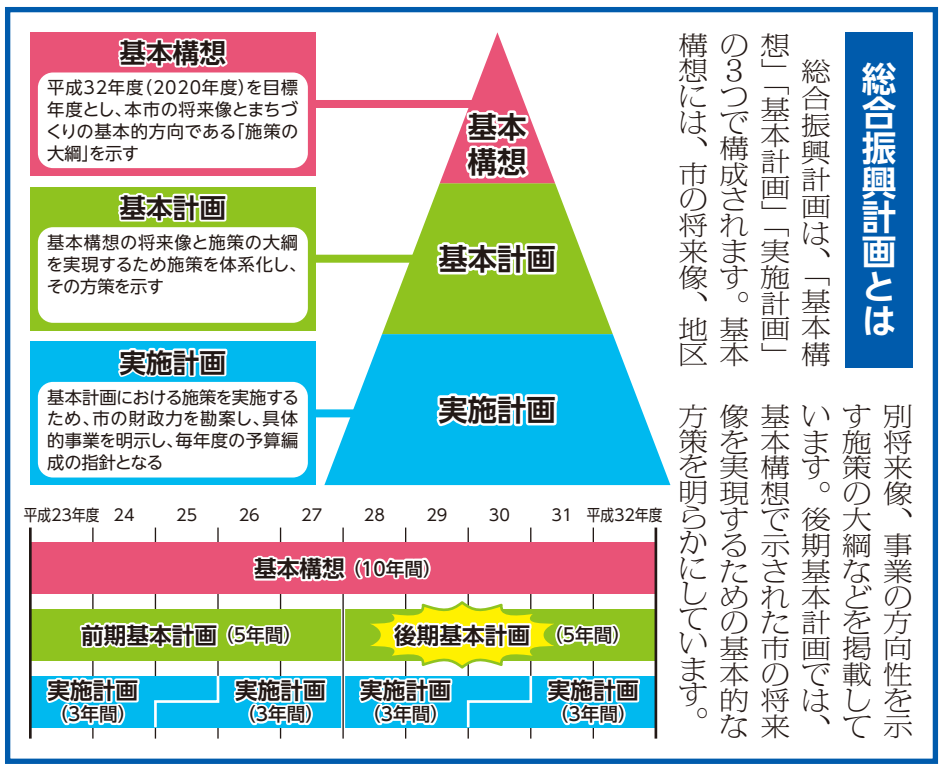
市では、将来にわたり市民の皆さんが安全で安心して、いきいきと生活でき、住みやすく、住み続けたいと実感できるまちづくりを目指し、平成23年度に、32年度までの10年間を計画期間とする「第4次越谷市総合振興計画」を策定しました。

このたび、計画期間前半の5年間が終了することから、この間の社会情勢の変化や市の取り組みの成果、課題等を踏まえ、後半の5年間（平成28年度～32年度）に取り組む施策を体系化した「後期基本計画」を策定しましたのでお知らせします。

問政策課☎963＝9112

総合振興計画とは

総合振興計画は、「基本構想」「基本計画」「実施計画」の3つで構成されます。基本構想には、市の将来像、地区別将来像、事業の方向性を示す施策の大綱などを掲載しています。後期基本計画では、基本構想で示された市の将来像を実現するための基本的な方策を明らかにしています。



後期基本計画で取り組む3つの新たな課題

前期基本計画（平成23年度～27年度）では、第4次総合振興計画で定めた本市の将来像「水と緑と太陽に恵まれた　人と地域が支える安全・安心・快適都市」を実現するため、6つのまちづくりの目標（下図）に基づき、さまざまな取り組みを実施し、総合的で計画的なまちづくりを進めてきました。

平成28年度以降も、本市の将来像の実現に向けて着実に施策を推進していきますが、後期基本計画では、本市を取り巻く社会経済状況の変化を踏まえ、特に次の3点を新たな課題として捉えています。

(1)人口減少・少子高齢化への対応

本市の将来人口は、平成33年をピークに徐々に減少すると予測されており、これまで以上に少子高齢化の問題が顕著になると思われます。

また、生産年齢人口の減少によって税収の伸びも期待できないことから、本市の財政状況は今後厳しさを増すものと予想されます。

急速な高齢化に伴って増大する福祉・介護・医療需要への対応や、地域の活力を維持するために必要な新たな仕事の創出や交流人口の増加への対策が求められています。

(2)公共施設等の老朽化への対応

高度経済成長期に整備した多くの公共施設が老朽化し、今後次々と大規模修繕や建替え時期を迎えます。この対策に計画的に取り組む必要があります。

(3)未曽有の災害等への備え

平成25年の竜巻や昨年の関東・東北豪雨に伴い、本市では大きな被害が発生しました。自助・共助・公助の観点から、災害に対する備えを充実させることが求められています。

総合的な成果を狙う5つの重点戦略

これら3つの課題への取り組みを中心として、後期基本計画では、次の5つのプロジェクトを今後5年間に重点的かつ優先的に実施する施策に位置づけました。

①子どもも高齢者も元気な未来創造プロジェクト
②地域の協働推進プロジェクト
③安全で利用しやすい公共施設等のマネジメントプロジェクト
④こしがや魅力発信プロジェクト
⑤安心を実感できる命と財産を守るプロジェクト

重点戦略は、さまざまな分野の異なる事業を一体的かつ重点的に展開することで、総合的な成果をねらい、関連施策との連携を図ることにより、計画全体の実効性を高め、個性的で魅力あるまちづくりの展開を目指すものです。

次ページでは、各重点戦略の詳しい内容をご紹介します。

＊2月の交通事故570件　死者0　負傷者133人
＊2月の火災7件　救急出動回数1,215件

twitter @citykoshigaya　LINE@ @bik2290t